機械関係一般工事予定価格積算	要領 新旧対照表 機械関係予定価格積算要領
改正	現行
昭和 62 年 3 月 23 日 計 調 第 1 3 9 号 依 命 通 達	昭和62年3月23日計調第 139号 依 命 通 達
機械関係一般工事予定価格積算要領	機械関係一般工事予定価格積算要領
昭和 62年 12月 制 定 平成 2年 3月 一部改正 平成 3年 7月 一部改正 平成 5年 10月 一部改正	昭和 62年 12月 制 定 平成 2年 3月 一部改正 平成 3年 7月 一部改正 平成 5年 10月 一部改正

平成 7 年 4 月 一部改正 平成 8 年 2 月 一部改正 平成 11年 7 月 一部改正 平成 12年 一部改正 2 月 平成 13年 12月 一部改正 平成 14 年 4 月 一部改正 平成 14年 10月 一部改正 平成 15年 10月 一部改正 一部改正 平成 18年 7 月 平成 19年 3 月 一部改正 平成 21 年 7 月 一部改正 平成 23年 一部改正 7 月 平成 26 年 10 月 一部改正 平成 27 年 4 月 一部改正 4 月 平成 28 年 一部改正 平成 29年 3 月 一部改正 平成 30年 一部改正 4 月 平成 31 年 4 月 一部改正 令和 2 年 5 月 一部改正 令和 5 年 10 月 一部改正 令和 6 年 8 月 一部改正

独立行政法人 鉄道建設•運輸施設整備支援機構

平成 7 年 4 月 一部改正 平成 8 年 2 月 一部改正 平成 11 年 7 月 一部改正 一部改正 平成 12 年 2 月 平成 13年 12月 一部改正 平成 14 年 一部改正 4 月 平成 14年 10月 一部改正 平成 15年 10月 一部改正 平成 18年 7 月 一部改正 平成 19年 3 月 一部改正 平成 21 年 7 月 一部改正 平成 23 年 一部改正 7 月 平成 26 年 10 月 一部改正 平成 27 年 4 月 一部改正 平成 28年 4 月 一部改正 平成 29 年 3 月 一部改正 平成 30年 一部改正 4 月 平成 31 年 4 月 一部改正 2 年 令和 5 月 一部改正 令和 5 年 10月 一部改正

独立行政法人 鉄道建設·運輸施設整備支援機構

現

表M 1-1-37

一般配管用ステンレス鋼鋼管 (給水・給湯) 拡管式接合

摘 要				材	料		配管工		
施工箇所	呼び径	単位	管	継手	接合材等	支持金物		はつり補修	その他
			[m]						
	13						0.052		
	20						0.071		
	25			1式		1式	0.090	1式	
屋内一般配管	30	m	1.10	(管単価×	_	(管単価×	0.106	(労務費×	1式
	40			1.60)		0.10)	0.132	0.08)	
	50	-					0.149		
	60						0.185		
	13						0.062		
	20			_			0.085		
	25	-		1式		1式	0.108	1式	
機械室•便所配管	30	m	1.10	(管単価×	_	(管単価×	0.127	(労務費×	1式
	40			4.27)		0.10)	0.158	0.08)	
	50						0.179		
	60						0.222		
	13						0.047		
	20	-				. 15	0.064		
屋外配管	25			1式		1式	0.081		. Di
(架空・暗渠内・共同溝内)	30	m	1.05	(管単価×	_	(管単価×	0.095		1式
	40			1.35)		0.10)	0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
	13	-					0.036		
	20			4 — 1 2			0.050		
	25		1.05	1式			0.063		-1 -1
地中配管	30	m	1.05	(管単価×	_	_	0.074		1式
	40 50			1.00)					
							0.104		
	60						0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工、はつり補修とする。

表M 1-1-37

一般配管用ステンレス鋼鋼管

(給水・給湯) 拡管式接合

(稻水•稻份)	11/4 日	八安日	1						
摘 要	Ī			材	料		m 学士		その他
施工箇所	呼び径	単位	管 [m]	継手	接合材等	支持金物	配管工[人]	はつり補修	
	13						0.052		
	20						0.071		
	25			1式		1式	0.090	1式	
屋内一般配管	30	m	1.10	(管単価×	_	(管単価×	0.106	(労務費×	1式
	40			1.60)		0.10)	0.132	0.08)	
	50						0.149		
	60						0.185		
	13						0.062		
	20						0.085		
	25			1式		1式	0.108	1式	
機械室•便所配管	30	m	1.10	(管単価×	_	(管単価×	0.127	(労務費×	1式
	40			2.65)		0.10)	0.158	0.08)	
	50						0.179		
	60						0.222		
	13						0.047		
	20						0.064		
屋外配管	25			1式		1式	0.081		
(架空・暗渠内・共同溝内)	30	m	1.05	(管単価×	_	(管単価×	0.095	_	1式
	40			1.35)		0.10)	0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
	13						0.036		
	20						0.050		
	25			1式			0.063		
地中配管	30	m	1.05	(管単価×	_	_	0.074	_	1式
	40			1.00)			0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工、はつり補修とする。

7 .	
7	正
K.	

現

表M 1-1-73

その他					
細目	摘 要	単位	名称	所 要 量	備考
	バックホウ0.13 m³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機械損料 [供用日]燃料(軽油)[L]運転手(特殊)[人]その他	1.78 22.4 1.00 1式	
	バックホウ 0.28 m³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (軽油) [L] 運転 手(特殊) [人] そ の 他	1.64 37.0 1.00	バックホウの標準バケット容量は山積容
土工機械運転	バックホウ0.45 m³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (軽油) [L] 運 転 手(特殊) [人] そ の 他	1.64 53.9 1.00	量を示す。 - - -
	タ ン パ 60 ~ 80 kg	田	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (ガソリン) [L] 特 殊 作 業 員 [人] そ の 他	1.38 5.0 1.00 1式	
揚重機	揚 重 機 (4.8 ~ 4.9 t)	日	揚 重 機 賃 料 [日]	1	揚重機はトラックク レーン又はラフテレ ーンクレーンとす る。
足掛け	足掛け 22 φ鋼製	個	足掛け[個]鉄筋工[人]その他	1 0.07 1式	
運搬機械運転	ト ラ ッ ク 普 通 用 2 t 積	田	運転手 (一般)[人] 燃料 (軽油) [L] 機 械 損 料 [供用日] そ の 他	1.00 18.5 1.13 1式	

- (注) 1. 土工機械運転の 「その他」 の率は、表3-1機械工事の 「土工」 による。
 - 2. 足掛けの 「その他」 の率は、表3-1機械工事の 「桝」 による。
 - 3. 運搬機械運転の 「その他」 の率は、表3-1機械工事の 「機器搬入」 による。
 - 4. 土工機械運転 (バックホウ) の 「その他」 の率対象は、燃料、運転手とする。
 - 5. 土工機械運転 (タンパ) の 「その他」 の率対象は、燃料、特殊作業員とする。
 - 6. 足掛けの 「その他」 の率対象は、鉄筋工とする。
 - 7. 運搬機械運転の 「その他」 の率対象は、運転手、燃料とする。

表M 1-1-73

細 目	摘	要	単位	名称	所要量	備考
土工機械運転	バックホ (排出ガン 油圧式ク)	《対策型、	日	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (軽油) [L] 運 転 手(特殊) [人] そ の 他	1.78 23.6 1.00 1式	
	バックホ (排出ガン 油圧式ク)	以対策型、	П	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (軽油) [L] 運 転 手(特殊) [人] そ の 他	1.64 39.5 1.00	- バックホウの標準/ -ケット容量は山積窄
	バックホ (排出ガン	バックホウ0.45 m³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (軽油) [L] 運 転 手(特殊) [人] そ の 他	1.64 57.7 1.00	- 量を示す。 - - -
	タ ン 60 ~	パ 80 kg	田	機 械 損 料 [供用日] 燃料 (ガソリン) [L] 特 殊 作 業 員 [人] そ の 他	1.38 5.0 1.00 1式	
揚重機	揚 重 (4.8 ~		日	揚 重 機 賃 料 [日]	1	揚重機はトラックク レーン又はラフテレ ーンクレーンとす る。
足掛け	足 排 22 φ	ト け 鋼 製	個	足掛け[個]鉄筋工[人]その他	1 0.07 1式	-
軍搬機械運 転		ッ ク 引 2 t	Ħ	運転手(一般)[人] 燃料(軽油) [L] 機械損料[供用日] その他	1.00 19.9 1.13 1式	

- (注) 1. 土工機械運転の 「その他」 の率は、表3-1機械工事の 「土工」 による。
 - 2. 足掛けの 「その他」 の率は、表3-1機械工事の 「桝」 による。
 - 3. 運搬機械運転の 「その他」 の率は、表3-1機械工事の 「機器搬入」 による。
 - 4. 土工機械運転 (バックホウ) の 「その他」 の率対象は、燃料、運転手とする。
 - 5. 土工機械運転 (タンパ) の 「その他」 の率対象は、燃料、特殊作業員とする。
 - 6. 足掛けの 「その他」 の率対象は、鉄筋工とする。
 - 7. 運搬機械運転の 「その他」 の率対象は、運転手、燃料とする。

改正		現	
第4編 電気設備工事	-	第4編 電気設備工事	
目次		目炎	
第1節 共通工事			
1 配管工事			
一般事項、金属製可とう電線管	E1	一般事項、金属製可とう電線管	E1
金属ダクト	E2	金属ダクト	E2
線で類	E2	線で類	E2
ボンディング	E3	ボンディング	E3
市場単価	E4	市場単価	E4
2 配線工事		2 配線工事	
一般事項、600Vポリエチレンケーブル(EM-CE)	E5	一般事項、600Vポリエチレンケーブル(EM-CE、CV)	E5
高圧架橋ポリエチレンケーブル		高圧架橋ポリエチレンケーブル	
(6kV EM-CE、6kV EM-CET、6kV EM-CE(EE)、6kV EM-CET(EE))	E6	(6kV EM-CE, 6kV EM-CET, 6kV EM-CE (EE), 6kV EM-CET (EE), 6kV CV, 6kV CVT)	E6
高圧電力ケーブル端末処理(プレハブ)	E6	高圧電力ケーブル端末処理(プレハブ)	E6
高圧耐火ケーブル(6kV EM-FP-C、6kV NH-FP-C)	E7	高圧耐火ケーブル(6kV EM-FP-C、6kV NH-FP-C、 <mark>6kV FP-C</mark>)	E7
(ア)低圧耐火ケーブル1C~4C(EM-FP-C、NH-FP-C)	E8	(ア)低圧耐火ケーブル1C~4C(EM-FP-C、NH-FP-C、FP-C)	E8
(イ)低圧耐火ケーブル5C~30C(EM-FP-C、NH-FP-C)	E8	(イ) 低圧耐火ケーブル5C~30C (EM-FP-C、NH-FP-C、FP-C)	E8
制御用ケーブル (EM-CEE、EM-CEE-S)	E9	制御用ケーブル (EM-CEE、EM-CEE-S、CVV、CVV-S)	E9
屋内通信線(EM-TIEF)	E10	屋内通信線(EM-TIEF、TIVF)	E10
ボタン電話ケーブル (EM-EBT、EM-BTIEE)	E10	ボタン電話ケーブル (EM-EBT、EM-BTIEE、EBT、BTIEV)	E10
耐熱ケーブル・警報用ケーブル (EM-HP、NH-HP、EM-AE)	E11	耐熱ケーブル・警報用ケーブル (EM-HP、NH-HP、HP、EM-AE、AE)	E11
構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル (EM-TKEE、EM-FCPEE、)	構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル (EM-TKEE、EM-FCPEE、)	
(EM-FCPEE-S)	E12	(EM-FCPEE-S, TKEV, CCP-P, FCPEV, FCPEV-S)	E12
LAN 用 ケーブル (EM-UTP)	E13	LAN 用 ケーブル (EM-UTP、UTP)	E13
同軸ケーブル(EM-nC-2E、EM-S-nC-FB)	E13	同軸ケーブル(EM-nC-2E、EM-S-nC-FB、nC-2V、S-nC-FB)	E13
マイクロホン用コード (EM-MOOS、EM-MEES)	E14	マイクロホン用コード (EM-MOOS、EM-MEES、MVVS)	E14
光ファイバケーブル (EM-OP-OMn、EM-OP-OSn、HP-OP)	E14	光ファイバケーブル (MM、SM)	E14
光ファイバケーブル 直線接続	E15	光ファイバケーブル 直線接続	E15
光ファイバケーブル 成端接続	E15	光ファイバケーブル 成端接続	E15
光ファイバケーブル 伝送損失測定	E16	光ファイバケーブル 伝送損失測定	E16
導入線	E16	導入線	E16
バスダクト	E17	バスダクト	E17
ライティンダクト(直付)	E17	ライティンダクト(直付)	E17
市場単価	E18	市場単価	E18

現

1-3 市場単価

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 電線管、2種金属線び類、位置ボックス、プルボックス、ケーブルラック及び防火区画処理に適用する。
- ロ. 電線管、線び、位置ボックス、プルボックス及びケーブルラックの耐震支持材及び塗装は別途計上する。 なお、防火区画貫通処理は支持材を含み、塗装は別途計上する。
- ハ. プルボックスの単価は、1個のプルボックスの総表面積単価を面積に乗じる。
- ニ. はしご形Z35の支持材は同等な溶融亜鉛めっき仕上げとする。

(2) 細目工種

表 E 1-1-5

細目	摘 要	単位	備考
電線管	厚鋼電線管(G) 隠ぺい、露出配管	m	
電線管	薄鋼電線管(C) 隠ぺい、露出配管	m	
電線管	ねじなし電線管(E) 隠ぺい、露出配管	m	
電線管	硬質ビニル電線管 (VE) 隠ぺい、露出配管	m	
電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF単層)隠ぺい、露出配管	m	
電線管	合成樹脂製可とう電線管 (CD) 埋込配管	m	
線 ぴ	2種金属線ぴ(MM2) A型 幅40mm×高30mm	m	
_ 線 ぴ	2種金属線ぴ(MM2) C型 幅40mm×高45mm	m	
線 ぴ	線ぴ用ジャンクションボックス	個	
線 ぴ	線ぴ用コンセントボックス	個	
位置ボックス	金属製ボックス 隠ぺい、露出	個	
位置ボックス	合成樹脂製ボックス 隠ぺい、露出	個	
位置ボックス	位置ボックス用ボンディング	個	
プルボックス	露出形(鋼板製) さび止め塗装仕上げ	m²	
プルボックス	露出形(鋼板製) 溶融亜鉛めっき	m²	
プルボックス	露出形(ステンレス製)	m²	
プルボックス	露出形(硬質ビニル製)	m²	
プルボックス	プルボックス用接地端子	個	
ケーブルラック	はしご形 ZM <mark>(1段積)</mark>	m	
ケーブルラック	はしご形 ZM (2段積の2段目)	m	
ケーブルラック	はしご形 Z35 <mark>(1段積)</mark>	m	
ケーブルラック	はしご形 Z35 <mark>(2段積の2段目)</mark>	m	
ケーブルラック	はしご形 AL (1段積)	m	
ケーブルラック	はしご形 AL (2段積の2段目)	m	
防火区画貫通処理	ケーブルラック用(壁)	か所	
防火区画貫通処理	ケーブルラック用(床)	か所	
防火区画貫通処理	金属管用(短管) (壁、床)	か所	
防火区画貫通処理	丸形用 (壁、床)	か所	

1-3 市場単価

- (1) 適用条件及び留意事項
- イ. 電線管、2種金属線び類、位置ボックス、プルボックス、ケーブルラック及び防火区画処理に適用する。
- ロ. 電線管、線び、位置ボックス、プルボックス及びケーブルラックの耐震支持材及び塗装は別途計上する。 なお、防火区画貫通処理は支持材を含み、塗装は別途計上する。
- ハ. プルボックスの単価は、1個のプルボックスの総表面積単価を面積に乗じる。
- ニ. はしご形 Z35溶融亜鉛めっき (350g/m²) 製の支持材は同等な溶融亜鉛めっきとする。

(2) 細目工種

表 E 1-1-5

細目	摘 要	単位	備考
電 線 管	厚鋼電線管(G) 隠ぺい、露出配管	m	
電 線 管	薄鋼電線管(C) 隠ぺい、露出配管	m	
電 線 管	ねじなし電線管(E) 隠ぺい、露出配管	m	
電 線 管	硬質ビニル電線管(VE) 隠ぺい、露出配管	m	
電 線 管	合成樹脂製可とう電線管(PF単層)隠ぺい、露出配管	m	
電線管	合成樹脂製可とう電線管(CD)埋込配管	m	
線 ぴ	2種金属線ぴ(MM2) A型 幅40mm×高30mm	m	
線 ぴ	2種金属線ぴ(MM2) C型 幅40mm×高45mm	m	
線 ぴ	線ぴ用ジャンクションボックス	個	
線 ぴ	線ぴ用コンセントボックス	個	
位置ボックス	金属製ボックス 隠ぺい、露出	個	
位置 ボックス	合成樹脂製ボックス 隠ぺい、露出	個	
位置 ボックス	位置ボックス用ボンディング	個	
プルボックス	露出形(鋼板製) さび止め塗装仕上げ	m²	
プルボックス	露出形(鋼板製) 溶融亜鉛めっき	m²	
プルボックス	露出形(ステンレス製)	m²	
プルボックス	露出形(硬質ビニル製)	m²	
プルボックス	プルボックス用接地端子	個	
ケーブルラック	はしご形 ZM溶融亜鉛めっき (100g/㎡) 製焼付け又は粉体塗装仕上げ (1段積)	m	
ケーブルラック	はしご形 ZM溶融亜鉛めっき (100g/㎡) 製 焼付け又は粉体塗装仕上げ (2段積の2段目)	m	
ケーブルラック	はしご形 Z35 <mark>溶融亜鉛めっき (350g/㎡) 仕上げ</mark> (1段積)	m	
ケーブルラック	はしご形 Z35 <mark>溶融亜鉛めっき (350g/㎡) 仕上げ</mark> (2段積の2段目)	m	
ケーブルラック	はしご形 アルミ製 (1段積)	m	
ケーブルラック	はしご形 アルミ製 (2段積の2段目)	m	
防火区画貫通処理	ケーブルラック用 (壁)	か所	
防火区画貫通処理	ケーブルラック用 (床)	か所	
防火区画貫通処理	金属管用(短管)(壁、床)	か所	
防火区画貫通処理	丸形用 (壁、床)	か所	

2 配線工事

2-1 一般事項

- (1)表E1-1-6~表E1-1-25の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2)表E1-1-26の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3)本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4)本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
- イ. 電線・ケーブル類、バスダクト及びライティングダクト類に適用する。
- ロ. 各表の標準歩掛りは管内配線の歩掛りとする。ただし、表E1-1-8、表E1-1-20~表E1-1-22、表E1-1-24及び表E1-1-25は除く。
- ハ. 電線・ケーブルの分岐、接続、絶縁抵抗試験及び回路表示を含み、機器への接続は含まない。
- (2) 細目工種

表 E 1-1-6

600Vポリエチレンケーブル

(EM-CE)

Table Luxケーブル AB Table Luxケーブル Table Luxケーブル Lux Lux	
1	1式

- (注) 1. 端末処理を含むものとする。
 - 2. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 3. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 4. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 5. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 6. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

2 配線工事

2-1 一般事項

- (1)表E1-1-6~表E1-1-25の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2)表E1-1-26の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3)本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4)本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
- イ. 電線・ケーブル類、バスダクト及びライティングダクト類に適用する。
- ロ. 各表の標準歩掛りは管内配線の歩掛りとする。ただし、表E1-1-8、表E1-1-20~表E1-1-22、表E1-1-24及び表E1-1-25は除く。
- ハ. 電線・ケーブルの分岐、接続、絶縁抵抗試験及び回路表示を含み、機器への接続は含まない。
- (2) 細目工種

表 E 1-1-6

600Vポリエチレンケーブル

(EM-CE, CV)

細目	摘要	単位	材料 600Vポリエチ レンケーブル [m]	雑材料	1C	電.	()	46	その他	備考
600Vポリエ チレンケー ブル	$\begin{array}{c cccc} 2 & mm^2 \\ & 3.5 mm^2 \\ \hline & 5.5 mm^2 \\ 8 & mm^2 \\ \hline 14 & mm^2 \\ \hline 22 & mm^2 \\ \hline 38 & mm^2 \\ \hline 60 & mm^2 \\ \hline 100_2 & mm \\ \hline 200_2 & mm \\ \hline 250_2 & mm \\ \hline & 250_2 & mm \\ \hline \end{array}$	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.05)	0.010 0.012 0.016 0.017 0.022 0.029 0.037 0.049 0.067 0.083 0.102 0.117	2C 0.013 0.017 0.021 0.023 0.029 0.037 0.050 0.065 0.090 0.110 0.136 0.157	3C 0.017 0.021 0.026 0.029 0.037 0.047 0.062 0.082 0.112 0.137 0.170 0.196	4C 0.020 0.024 0.030 0.035 0.043 0.056 0.074 0.098 0.134 0.165 0.204 0.235	1式	

- (注) 1. 端末処理を含むものとする。
 - 2. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 3. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 4. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 5. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 6. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-7

高圧架橋ポリエチレンケーブル

(6kV EM-CE, 6kV EM-CET, 6kV EM-CE(EE), 6kV EM-CET(EE))

細目	摘要	単位	材 料 高圧 架橋ポリエチレン ケーブル [m]	雑材料		.T 	その他	備考
					1C	3C		
	8 mm ²			1式	0.019	0.032	1式	
	14 mm^2				0.024	0.040		
	22 mm^2				0.031	0.052		
高圧	38 mm ²				0.041	0.068		
架橋ポリエチ	60 mm ²				0.054	0.090		
レンケーブル	100 mm ²	m	1.05	(材料価格	0.074	0.124		
	150 mm ²			$\times 0.03)$	0.091	0.151		
	200 mm ²				0.112	0.188		
	250 mm^2				0.129	0.216		
	325 mm^2				0.164	0.273		

- (注)1. 3kV EM-CE、3kV EM-CETにも適用する。
 - 2. 端末処理は、別途計上する。
 - 3. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 4. ピット及びトラフ内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 5. 波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-8

高圧電力ケーブル端末処理(プレハブ)

細目	摘要	単位	材料端末処理材料		その他	備考		
				1C	3C	3C耐塩		
	8 mm^2			0.11	0.19	0.20		
	14 mm^2			0.11	0.19	0.20		
高圧	22 mm^2			0.21	0.35	0.41		
_{同圧} 電力ケーブル	38 mm^2			0.21	0.35	0.41		
端末処理	60 mm^2	か所	1式	0.31	0.52	0.62	1式	
JIII / CUE	100 mm^2			0.39	0.65	0.78		
	150 mm^2			0.52	0.87	1.04		
	200 mm^2			0.60	1.00	1.20		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-7

高圧架橋ポリエチレンケーブル

(6kV EM-CE, 6kV EM-CET, 6kV EM-CE(EE), 6kV EM-CET(EE), 6kV CV, 6kV CVT)

細目	摘要	単位	材 料 高圧 架橋ポリエチレン ケーブル [m]	雑材料	電工 [人]		その他	備考
	$8~\mathrm{mm}^2$				1C 0.019	3C 0.032		
	14 mm^2				0.024	0.040		
	22 mm^2				0.031	0.052		
高圧	38 mm^2				0.041	0.068		
架橋ポリエチ	60 mm ²			1式	0.054	0.090		
レンケーブル	100 mm^2	m	1.05	(材料価格	0.074	0.124	1式	
	150 mm^2			$\times 0.03)$	0.091	0.151		
	200 mm ²				0.112	0.188		
	250 mm^2				0.129	0.216		
	325 mm^2				0.164	0.273	1	

- (注)1. 3kV EM-CE、3kV EM-CET、3kV CV、3kV CVTにも適用する。
 - 2. 端末処理は、別途計上する。
 - 3. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 4. ピット及びトラフ内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 5. 波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-8

高圧電力ケーブル端末処理(プレハブ)

			材料					
細目	摘要	単位	端末処理材料		電工		その他	備考
					[人]			
				1C	3C	3C耐塩		
	8 mm^2			0.11	0.19	0.20	1	
	14 mm^2			0.11	0.19	0.20		
古亡	22 mm^2			0.21	0.35	0.41		
高圧 電力ケーブル	38 mm^2			0.21	0.35	0.41		
端末処理	60 mm ²	か所	1式	0.31	0.52	0.62	1式	
加	100 mm ²			0.39	0.65	0.78		
	150 mm^2			0.52	0.87	1.04		
	200 mm^2			0.60	1.00	1.20		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-9

高圧耐火ケーブル

(6kV EM-FP-C, 6kV NH-FP-C)

細目	摘要	単位	材 料 高圧耐火ケーブル [m]	雑材料	電工 [人]		その他	備考
	8 mm ²				1C 0.023	3C 0.039		
	$\frac{14 \text{ mm}^2}{22 \text{ mm}^2}$				0.029	0.047 0.062		
	38 mm ²				0.050	0.002		
	60 mm ²			1式	0.064	0.108		
高圧耐火	100 mm ²	m	1.05	(材料価格	0.088	0.147	1式	
ケーブル	150 mm^2			$\times 0.03)$	0.109	0.182		
	200 mm^2				0.134	0.224		
	250 mm^2				0.154	0.259		
	325 mm^2				0.197	0.328		

- (注) 1. 端末処理は、別途計上する。
 - 2. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 3. ピット及びトラフ内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 4.波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
- 5. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-9

高圧耐火ケーブル

(6kV EM-FP-C, 6kV NH-FP-C, 6kV FP-C)

細目	摘要	単位	材 料 高圧耐火ケーブル [m]	雑材料	電工 [人]		その他	備考
					1C	3C		
	8 mm ²				0.023	0.039		
	14 mm^2				0.029	0.047		
	22 mm^2				0.036	0.062		
	38 mm^2				0.050	0.081		
	60 mm^2			1式	0.064	0.108		
高圧耐火	100 mm ²	m	1.05	(材料価格	0.088	0.147	1式	
ケーブル	150 mm ²			$\times 0.03)$	0.109	0.182		
	200 mm ²				0.134	0.224		
	250 mm^2				0.154	0.259		
	325 mm^2				0.197	0.328		

- (注) 1. 端末処理は、別途計上する。
 - 2. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 3. ピット及びトラフ内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 4.波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 5. 「その他」の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-10

(ア)低圧耐火ケーブル 1C~4C (EM-FP-C、NH-FP-C)

(23,11, 1, 1	0(1111		7							
			材料							
細目	摘要	単位	低圧耐火	雑材料		雷	江		その他	備考
	11121	'	ケーブル	71-1411						
			[m]				()			
					1C	2C	3C	4C		
	1.2 mm				0.012	0.015	0.017	0.021		
	1.6 mm				0.013	0.017	0.020	0.024		
	2.0 mm				0.015	0.020	0.024	0.030		
	2.6 mm				0.019	0.025	0.030	0.037		
	2 mm^2		1.10		0.013	0.017	0.020	0.024		
任	3.5 mm^2		1.10		0.015	0.020	0.024	0.030		
庄	5.5 mm^2				0.019	0.025	0.030	0.037		
低圧耐火ケーブル	8 mm			1式	0.021	0.027	0.035	0.042		
ケー	14 mm^2	m		(材料価格	0.026	0.035	0.043	0.052	1式	
ブ	22 mm ²			$\times 0.05)$	0.033	0.045	0.056	0.067		
ル	38 mm^2				0.045	0.059	0.074	0.089		
	60 mm ²				0.058	0.078	0.098	0.118		
	100 mm ²				0.080	0.108	0.134	0.161		
	150 mm^2		1.05		0.099	0.131	0.165	0.198		
	200 mm^2	1			0.122	0.163	0.204	0.245		
	250 mm^2	-			0.140	0.188	0.235	0.282		
	325 mm^2				0.179	0.238	0.298	0.356		İ

(イ) 低圧耐火ケーブル 5C~30C

(EM-FP-C, NH-FP-C)

細目	摘要	単位	材 料 低圧耐火 ケーブル [m]	雑材料	電工 [人]		その他	備考
					1.2mm	1.6mm		
	5C				0.024	0.028		
低	6C				0.027	0.031		
低圧耐火ケ	7C				0.030	0.035		
火	8C			1式	0.034	0.038		
ケ	10C	m	1.10	(材料価格	0.040	0.046	1式	
 ブ	12C	111	1.10	$\times 0.05)$	0.047	0.054	114	
ブル	15C	=			0.060	0.068		
	20C				0.069	0.079		
	30C				0.083	0.095		

- (注)1. 端末処理を含むものとする。
 - 2. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 3. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 4. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 5. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 6. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

<u>表 E 1-1-1</u>0

(ア) 低圧耐火ケーブル 1C~4C

(EM-FP-C, NH-FP-C, FP-C)

細目	摘要	単位	材 料 低圧耐火 ケーブル [m]	雑材料			I.		その他	備考
低圧耐火ケーブル	1.2 mm 1.6 nm 2.0 mm 2.6 mm 2 mm² 3.5 mm² 5.5 mm² 8 mm 2 mm² 4 mm² 22 mm² 38 mm² 60 mm² 100 mm² 150 mm² 200 mm² 250 mm² 325 mm²	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.05)	1C 0.012 0.013 0.015 0.019 0.013 0.015 0.019 0.021 0.026 0.033 0.045 0.058 0.080 0.099 0.122 0.140 0.179	2C 0.015 0.017 0.020 0.025 0.017 0.020 0.025 0.027 0.035 0.045 0.059 0.078 0.108 0.131 0.163 0.188 0.238	3C 0.017 0.020 0.024 0.030 0.020 0.024 0.030 0.035 0.043 0.056 0.074 0.098 0.134 0.165 0.204 0.235 0.298	4C 0.021 0.024 0.030 0.037 0.024 0.030 0.037 0.042 0.052 0.067 0.089 0.118 0.161 0.198 0.245 0.282 0.356	1式	

(イ) 低圧耐火ケーブル 5C~30C

(EM-FP-C, NH-FP-C, FP-C)

(L)IVI I I	O, IVII .	1 0	(11 0)					
細目	摘要	単位	材 料 低圧耐火 ケーブル [m]	雑材料	電工 [人]		その他	備考
					1.2mm	1.6mm		
	5C				0.024	0.028		
低	6C				0.027	0.031		
低圧耐火ケ	7C			1式	0.030	0.035		
火	8C				0.034	0.038		
ケ	10C	m	1.10	(材料価格	0.040	0.046	1式	
ブ	12C	111	1.10	$\times 0.05)$	0.047	0.054	114	
ル	ブ ル 15C				0.060	0.068		
	20C				0.069	0.079		
	30C				0.083	0.095		

- (注)1. 端末処理を含むものとする。
 - 2. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 3. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 4. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 5. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 6. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-11

制御用ケーブル

(EM-CEE, EM-CEE-S)

			材料								
細目	摘要	単位	制御用ケーブル	雑材料			電工			その他	備考
			[m]				[人]				
					$1.25\mathrm{mm}^2$	2mm^2	3.5mm^2	5.5 mm 2	$8\mathrm{mm}^2$		
	2C				0.015	0.017	0.018	0.021	0.026		
	3C				0.017	0.019	0.021	0.024	0.030		
	4C				0.019	0.022	0.023	0.028	0.034		
	5∼ 6C				0.025	0.028	0.030	0.037	0.044		
Hall	7∼ 8C				0.030	0.034	0.037	0.044	0.054		
制御用ケーブル	9∼10C				0.037	0.042	0.045	0.054	0.066		
用	11~12C				0.043	0.048	0.053	0.063	0.077		
7 1	13~14C			1式	0.048	0.053	0.058	0.069	1		
ブル	15~16C		1.10	(材料価格	0.054	0.060	0.066	0.078	_	4-4-	
,,,	17~18C	m	1.10	$\times 0.03)$	0.059	0.065	0.072	0.085	_	1式	
	19~20C				0.063	0.070	0.077	0.091	_		
	21~22C				0.068	0.076	0.083	_	_		
	23~24C				0.072	0.080	0.088	_	_		
	25~27C				0.075	0.083	0.091	_	_		
	28~30C				0.075	0.083	0.091	_	_		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを 2.0 倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-11

制御用ケーブル

(EM-CEE, EM-CEE-S, CVV, CVV-S)

			材料制御用ケーブル				奉 工				
細目	摘要	単位		雑材料			電工			その他	備考
			[m]				[人]				
					$1.25\mathrm{mm}^2$	$2\mathrm{mm}^2$	3.5 mm 2	5.5 mm 2	$8\mathrm{mm}^2$		
	2C				0.015	0.017	0.018	0.021	0.026		
	3C				0.017	0.019	0.021	0.024	0.030		
	4C				0.019	0.022	0.023	0.028	0.034		
	5∼ 6C				0.025	0.028	0.030	0.037	0.044		
H:II	7∼ 8C				0.030	0.034	0.037	0.044	0.054		
制御用ケー	9∼10C				0.037	0.042	0.045	0.054	0.066		
用	11~12C				0.043	0.048	0.053	0.063	0.077		
	13~14C			1式	0.048	0.053	0.058	0.069	_		
ブル	15~16C		1.10	(材料価格	0.054	0.060	0.066	0.078	_	1 -1-	
, ,	17~18C	m	1.10	$\times 0.03)$	0.059	0.065	0.072	0.085	_	1式	
	19~20C				0.063	0.070	0.077	0.091			
	21~22C				0.068	0.076	0.083	_	_		
	23~24C				0.072	0.080	0.088				
	25~27C				0.075	0.083	0.091	_			
	28~30C				0.075	0.083	0.091	_	_		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを 2.0 倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-12

屋内通信線 (EM-TIEF)

材料 屋内通信線 雷工 単位 雑材料 細目 摘要 その他 備考 2コより平形 [人] [m] 0.010 0.5 mm - 2C1式 0.65 mm - 2C0.012 (材料価格×0.03) 屋内通信線 1.15 1式 m 0.8 mm-2C 0.012

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-13

ボタン電話ケーブル

(EM-EBT, EM-BTIEE)

細目	摘要	単位	材 料 ボタン電話 ケーブル [m]	雑材料	電工[人]	その他	備考
ボタン	0.4 mm-2P		1 15	1式	0.014	1式	
電話ケーブル	0.5 mm-1P	m	1.15	(材料価格×0.03)	0.013	110	
	0.5 mm-2P				0.014		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-12

屋内通信線

(EM-TIEF, TIVF)

細目	摘要	単位	材 料 屋内通信線 2コより平形 [m]	雑材料	電工 [人]	その他	備考
	0.5 mm-2C			d —	0.010		
	0.65 mm-2C			1式 (材料価格×0.03)	0.012		
屋内通信線	0.8 mm-2C	m	1.15	(414.1 開刊11 、 0:00)	0.012	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-13

ボタン電話ケーブル

(EM-EBT, EM-BTIEE, EBT, BTIEV)

			材料				
細目	摘要	単位	ボタン電話 ケーブル	雑材料	電工	その他	備考
			[m]		[人]		
ボタン 電話ケーブル	0.4 mm-2P	m	1.15	1式 (材料価格×0.03)	0.014	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-14

耐熱ケーブル・警報用ケーブル (EM-HP、NH-HP、EM-AE)

	, - -	··= - ,							
細目	摘要	単位	材 料 耐熱ケーブル・ 警報用ケーブル [m]	雑材料		電工		その他	備考
					0.65mm	0.9mm	1.2mm		
	2C				0.013	0.014	0.015		
	3C				0.014	0.016	0.017		
	4C				0.014	0.017	0.018		
	5C				0.015	0.018	0.019		
	6C				0.015	0.019	0.020		
	7C				0.016	0.020	0.022		
	5 P				0.017	0.022	0.027		
	10 P			. 15	0.020	0.025	0.031		
耐熱ケーブル・	15 P	m	1.10	1式 (材料価格	0.022	0.028	0.034	1式	
警報用ケーブル	20 P	111	1.10	(水水水) ×0.03)	0.024	0.031	0.039	114	
	25 P			/\ 0.00)	0.027	0.035	0.043		
	30 P				0.029	0.037	0.046		
	50 P				0.039	0.050	0.062	3	
	100 P				0.064	0.083	0.103		
	150 P				0.083	0.108	0.133		
	200 P				0.095	0.123	0.151		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-14

耐熱ケーブル・警報用ケーブル

(EM-HP, NH-HP, HP, EM-AE, AE)

細目	摘要	単位	材 料 耐熱ケーブル・ 警報用ケーブル [m]	雑材料		電工 [人]		その他	備考
					0.65mm	0.9mm	1.2mm		
	2C				0.013	0.014	0.015		
	3C				0.014	0.016	0.017		
	4C				0.014	0.017	0.018		
	5C				0.015	0.018	0.019		
	6C				0.015	0.019	0.020		
	7C					0.016	0.020	0.022	
	5 P				0.017	0.022	0.027		
	10 P				0.020	0.025	0.031		
耐熱ケーブル・	15 P	m	1.10	1式	0.022	0.028	0.034	1式	
警報用ケーブル	20 P	m	1.10	(材料価格 ×0.03)	0.024	0.031	0.039	114	
	25 P			× 0.03)	0.027	0.035	0.043		
	30 P				0.029	0.037	0.046		
	50 P				0.039	0.050	0.062		
	100 P				0.064	0.083	0.103		
	150 P				0.083	0.108	0.133		
	200 P				0.095	0.123	0.151		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-15

構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル

(EM-TKEE, EM-FCPEE, EM-FCPEE-S)

細目	摘要	単位	材 料 構内ケーブル・ 着色識別ポリエチ レンケーブル [m]	雑材料		電工		その他	備考
					0.5mm (0.65mm)	0.9mm	1.2mm		
構内ケーブル・	5 P				0.017	0.022	0.027	1 4 9 3 6 1式 2 3	
	10 P				0.020	0.025	0.031		
	15 P				0.022	0.028	0.034		
	20 P				0.024	0.031	0.039		
	25 P			1式	0.027	0.035	0.043		
着色識別ポリエ	30 P	m	1.10	(材料価格	0.029	0.037	0.046		
	50 P			$\times 0.03)$	0.039	0.050	0.062		
	100 P				0.064	0.083	0.103		
	150 P				0.083	0.108	0.133		
	200 P				0.095	0.123	0.151		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-15

構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル

(EM-TKEE, EM-FCPEE, EM-FCPEE-S, TKEV, CCP-P, FCPEV, FCPEV-S)

細目	摘要	単位	材 料 構内ケーブル・ 着色識別ポリエチ レンケーブル [m]	雑材料		電工		その他	備考
					0.5mm (0.65mm)	0.9mm	1.2mm		
	5 P				0.017	0.022	0.027		
	10 P				0.020	0.025	0.031	- - - - 1式	
	15 P				0.022	0.028	0.034		
	20 P				0.024	0.031	0.039		
構内ケーブル・	25 P			1式	0.027	0.035	0.043		
着色識別ポリエ	30 P	m	1.10	(材料価格	0.029	0.037	0.046		
****	50 P			$\times 0.03)$	0.039	0.050	0.062		
	100 P				0.064	0.083	0.103		
	150 P				0.083	0.108	0.133		
	200 P				0.095	0.123	0.151		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

行

表 E 1-1-16

LAN用ケーブル

(EM-UTP)

			材料				
細目	摘要	単位	LAN用ケーブル	雜材料	電工	その他	備考
			[m]		[人]		
	4P			1式 (材料価格	0.018	. Di	
LAN用ケーブル	24P	m	1.10	×0.03)	0.030	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. JIS X 5150-1「汎用情報配線設備-第1部:一般要件」の伝送測定試験を含む。
 - 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-17

同軸ケーブル

(EM-nC-2E, EM-S-nC-FB)

			材料				
細目	摘要	単位	同軸ケーブル	雑材料	電工	その他	備考
			[m]		[人]		
	3C				0.017		
同軸ケーブル	5C	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.020	1式	
halma > /	7C	111	1.10	(4/1/4/1111/14) 人 0.03/	0.027	1,7	
	10C				0.034		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを 2.0 倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-16

LAN用ケーブル

(EM-UTP, UTP)

			材料				
細目	摘要	単位	LAN用ケーブル	雑材料	電工	その他	備考
			[m]		[人]		
I ANIMA . SA	4P		1.10	1式 (材料価格	0.018	4 — [5	
LAN用ケーブル	24P	m	1.10	× 0.03)	0.030	1式	

現

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め(カールプラグ止め)の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. JIS X 5150「構内情報配線システム」の伝送測定試験を含む。
 - 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

| <u>表 E 1-1</u>-17

同軸ケーブル

(EM-nC-2E, EM-S-nC-FB, nC-2V, S-nC-FB)

細目	摘要	単位	材料 同軸ケーブル	雑材料	電工	その他	備考
			[m]		[人]		
	3C				0.017		
同軸ケーブル	5C	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.020	1式	
1.0 ± 10 > 7 ×	7C	111	1.10	(4/1/4/1111/14) 人 0.03/	0.027	124	
	10C				0.034		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを 2.0 倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを 1.5 倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

現

表 E 1-1-18

マイクロホン用コード

(EM-MOOS, EM-MEES)

細目	摘要	単位	材 料 マイクロホン用 コード [m]	雑材料	電工 [人]	その他	備考
マイクロホン用コード	0.5 mm ² -1C 0.5 mm ² -2C 0.5 mm ² -3C 0.75mm ² -2C 0.75mm ² -3C	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.013 0.015 0.016 0.016 0.017	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
 - 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-19

光ファイバケーブル

(EM-OP-OMn, EM-OP-OSn, HP-OP)

細目	摘要	単位	材 料 光ファイハ・ケーフ・ル [m]	雑材料	電工 [人]	その他	備考
光ファイバケーブル	8C以下 16C以下 300C以下 640C以下	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.025 0.033 0.044 0.060	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. テープスロット形の場合は、1テープを1Cとして用いる。
 - 5. 直線・成端接続及び接続後の伝送損失測定は別途計上する。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-18

マイクロホン用コード

(EM-MOOS, EM-MEES, MVVS)

細目	摘要	単位	材 料 マイクロホン用 コード [m]	雑材料	電工 [人]	その他	備考
マイクロホン用コード	0.5 mm ² -1C 0.5 mm ² -2C 0.5 mm ² -3C 0.75mm ² -2C 0.75mm ² -3C	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.013 0.015 0.016 0.016 0.017	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。

行

- 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
- 5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛りを 1.5 倍して用いる。
- 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

表 E 1-1-19

光ファイバケーブル

(MM, SM)

(1/11/1 (21/1)							
			材料				
細目	摘要	単位	光ファイバケーブル	雑材料	電工	その他	備考
	1,121	—	[m]	77.74.1	[人]) III 0
	8C以下				0.025		
	16C以下			1式	0.033		
光ファイバケーブル		m	1.10	(材料価格×0.03)	0.044	1式	
	640C以下			(小小山町山口)(0.00)	0.060		

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2 倍して用いる。
 - 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを 0.8 倍して用いる。
 - 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、 電工の歩掛りを 0.9 倍して用いる。
 - 4. テープスロット形の場合は、1テープを1Cとして用いる。
 - 5. 直線・成端接続及び接続後の伝送損失測定は別途計上する。
 - 6. 「その他」 の率対象は、電工とする。

現 行

(2) 細目工種

表 E 1-2-36

地中管路 (ア)

				材料							
細 目	摘 要	単位	防水鋳鉄管	管路口防水装置	異物 継手	配管用炭素鋼鋼管	附属品	雑材料	電工	その他	備考
			[本]	[個]	[個]	[m]			[人]		
	WI		1	1	1				0.261		
	WI-100		1	1	1				0.348		
17+-1,	WI-130	か所	1	1	1			4 —b	0.348		
防水鋳鉄管	WI-150 WI-200	1/2-1/21	1	1	1			1式	0.443		
	WI-200 WI-250		1	1	1				0.443		
	WI-250 WI-300		1	1	1			材	0.530		
	WY 300 呼径 25A		1	1	1			材料価格×	0.070		
							1式	格 ×	0.010	1式	
	呼径 32A								0.087		
配管用炭素鋼鋼管	呼径 40A							0.02	0.096		
(SGP)·	呼径 50A						管価格)	0.113		
	呼径 65A	m				1.05			0.139		
	呼径 80A						×		0.183		
	呼径100A								0.243		
	呼径125A						0.15		0.287		
	呼径150A)		0.348		

- (注) 1. 管の敷設及び接続を含む。
 - 2. 掘削及び埋戻しは含まない。
 - 3. 「その他」 の率対象は、電工とする。

(2) 細目工種

表 E 1-2-36

					材料							
細 目	摘 要	単位	コンクリートトラフ	防水鋳鉄管	管路口防水装置	異物継手	配管用炭素鋼鋼管・ な 複類質	附属品	雑材料	電工	その他	備考
	幅120mm		[本] 2	[本]	[個]	[個]	[m]			[人] 0.128		
	幅150mm		2							0.157		
	幅200mm	- m	2						1式 (材料価格	0.183		
コンクリート	幅250mm		2							0.209		
トラフ	幅300mm		2							0.226		
	幅400mm		2							0.243		
	WI- 75	か所		1	1	1				0.261		
	WI-100			1	1	1				0.348	1式	
	WI-130			1	1	1				0.348		
防水鋳鉄管	WI-150			1	1	1				0.443		
	WI-200			1	1	1			俗 ×	0.443		
	WI-250			1	1	1			0.02	0.530		
	WI-300			1	1	1			$\overline{}$	0.530		
	呼径 25A									0.070		
	呼径 32A							4		0.087		
	呼径 40A							1 式		0.096		
配管用炭素鋼鋼管 (SGP)・ ポリエチレン 被覆 鋼管 (PLP)	呼径 50A							(0.113		
	呼径 65A	m					1.05	管		0.139		
	呼径 80A							管価格		0.183		
	呼径100A							×		0.243		
	呼径125A							0.15		0.287		
	呼径150A)		0.348		

- (注) 1. 管の敷設及び接続を含む。
 - 2. コンクリートトラフは、砂の充填を含む。
 - 3. 掘削及び埋戻しは含まない。
 - 4. 「その他」 の率対象は、電工とする。

改	正		二	行
<u> </u>	11.	1	70	1.1

2-3 市場単価

- (1) 適用条件及び留意事項
- イ. 600V絶縁電線 (EM-IE) 及び600V絶縁ケーブル(EM-EEF)に 適用する。
- ロ. 600V絶縁電線は、ラック、ピット、トラフ及びダクトにも用いる。
- ハ. ボックス内の分岐、接続、絶縁抵抗試験及び回路表示を含み、機器への接続は含まない。

(2) 細目工種

表 E 1-1-26

網目	摘 要	単位	備考
600V絶縁電線	600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE) 管内配線 (1.6mm~100mm²)	m	
600V絶縁ケーブル	600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 (EM-EEF) ころがし配線 (1.6mm-2C~2.0mm-2C及び1.6mm-3C~2.0mm-3C)	m	

2-3 市場単価

- (1) 適用条件及び留意事項
- イ. 600V絶縁電線 (EM-IE<mark>及びIV</mark>) 及び600V絶縁ケーブル(EM-EEF<mark>及びVVF</mark>)に 適用する。
- ロ. 600V絶縁電線は、ラック、ピット、トラフ及びダクトにも用いる。
- ハ. ボックス内の分岐、接続、絶縁抵抗試験及び回路表示を含み、機器への接続は含まない。

(2) 細目工種

表 E 1-1-26

細 目	摘 要	単位	備考
600V絶縁電線	600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE) 管内配線 (1.6mm~100mm²)	m	
600V絶縁電線	600Vビニル絶縁電線 (IV) 管内配線 (1.6mm~100mm²)	m	
600V絶縁ケーブル	600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーフル平形 (EM-EEF) ころがし配線 (1.6mm-2C~2.0mm-2C及び1.6mm-3C~2.0mm-3C)	m	
600V絶縁ケーブル	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形 (VVF) ころがし配線 (1.6mm-2C~2.0mm-2C及び1.6mm-3C~2.0mm-3C)	m	